

記 載 例

〇〇第××-×号
令和 7 年××月××日

北上川流域ものづくりネットワーク
代表 佐藤 満義 様

(住 所) 岩手県〇〇市△△町 1-2-3
(団 体 等 名) 〇〇工業クラブ
(代表者職・氏名) 会 長 岩手 太郎 印

令和 7 年度小中学生等ものづくり理解促進行事開催支援事業補助金 交付申請書

1	行事の内容等	(1) 行 事 の 名 称	〇〇市小中学生□□□□体験教室
		(2) 事 業 主 体	〇〇工業クラブ
		(3) 行 事 の 内 容	〇〇市▽▽祭の会場において、市内小中学生を対象に、 ▲▲▲▲についての実験や□□□□加工体験をしても らう。詳細は別添事業計画書のとおり。
		(4) 会 場（ 予 定 ）	〇〇市総合体育館及び周辺
		(5) 主 な 対 象 者	〇〇市内小中学生 (参加予定のべ 100 人)
2	実施期日等	(1) 事業実施期日	令和 7 年××月××日（土）及び××日（日）
		(2) 事業開始年度	平成 20 年度から （令和 〇〇年度終了予定）
3	事業費	(1) 全体事業予算	200,000 円
		(2) 予算負担内訳	自主財源：100,000 円、補助金：50,000 円（国・県・ 市町村・ <u>その他</u> （北上川流域ものづくりNW））
		(3) 参加者負担	<u>有</u> （ 500 円／名 ） ・ 無
4	補助対象経費	(1) 経 費 の 内 容	実験用材料費、PR用リーフレット作成費
		(2) 経 費 合 計 額	200,000 円（前年度 150,000 円）
		(3) 補助金交付申請額	50,000 円 【内訳】実験キット購入費 30,000 円、リーフレット作 成費 20,000 円
		(4) 補助を求める理由等	参加者から材料費を徴収しているが、一人当たりの材料費で超過し ている分を主催者で負担するため。また、小中学生向けリーフレッ トを新たに作成することにし、その費用が発生したため。
5	担 当 者	(1) 職 ・ 氏 名	〇〇工業クラブ 事務局 主任 流域 二郎
		(2) 連 絡 先	(電話) 01**-**-**** (FAX) 01**-**-**** (E-mail) syoukou@city.〇〇.iwate.jp
6	備 考	今年度事業計画書（写）、昨年度事業実績報告書（写） 添付	

注）事業の全体像がわかる書類ならびに経費の内容がわかる書類を添付すること。

北上川流域ものづくりネットワーク
代表 佐藤 満義 様(住 所) 岩手県〇〇市△△町 1-2-3
(団 体 等 名) 〇〇クラブ
(代表者職・氏名) 会 長 岩手 太郎 印

令和 7 年度小中学生ものづくり理解促進行事開催支援事業 事業実績報告書

1	行事の名称等	(1) 行 事 の 名 称	〇〇市小中学生□□□□体験教室
		(2) 事 業 主 体	〇〇工業クラブ
2	事業実施状況等	(1) 事 業 実 施 期 日	令和 7 年××月××日 (土) 及び××日 (日)
		(2) 実 施 会 場	〇〇市総合体育館及び周辺
		(3) 参 加 者 数	のべ 150 人 (市内及び近隣市町小中学生)
3	事業実施経過等	(事業実施の経過等) ① 令和 7 年 ×月上旬 小中学生□□□□体験教室の概要(内容、場所等)を決定。PR用ポスター及びリーフレットの案が示された。 ② 令和 7 年 ×月下旬 PR用ポスター及びリーフレットを作成、市内小中学校へ配布。(当該補助金によりリーフレット作成。) (事業当日の様子等) ③ 令和 7 年××月××日 (土) 好天に恵まれ、多数の参加者が来場。(約 70 人) 当日分の実験材料が不足し、急遽翌日分の材料を準備し対応。 ④ 令和 7 年××月××日 (日) 前日に引き続き、多数の参加者が来場。(約 80 人) 参加者多数のため、実験及び加工体験の進行に苦慮したが、参加者に一通りの体験をしてもらった。参加者の感想から、概ね好評であったと思われる。	
4	次年度以降見込	本行事は、子どもたちのものづくりに対する興味・関心を高めるものとして効果のある機会であり、来年度も同様に開催したい。開催にあたっては、内容の充実化、効率的な運営など改善を加え、参加者数も拡大して実施したい。	
5	担 当 者	(1) 職 ・ 氏 名	〇〇工業クラブ 事務局 流域 二郎
		(2) 連 絡 先	(電話) 01**-**-***** (FAX) 01**-**-***** (E-mail) syukou@city.〇〇.iwate.jp
6	備 考	事業報告書、小中学生向けリーフレット、当日写真、新聞記事 添付	

注) 収支決算書および事業実績を確認できるもの(事業報告書、パンフレット、写真、新聞記事等)を添付すること。

記 載 例

〇〇商工第××-×号
令和 7 年××月××日

北上川流域ものづくりネットワーク
代表 佐藤 満義 様

(住 所) 岩手県〇〇市△△町 1-2-3
(団 体 等 名) 〇〇クラブ
(代表者職・氏名) 会 長 岩手 太郎 印

令和 7 年度小中学生ものづくり理解促進事業開催支援事業補助金 請求書（前金払い含む）

1	行事の名称等	(1) 行 事 の 名 称	〇〇市小中学生□□□□工作教室
		(2) 事 業 主 体	〇〇工業クラブ
		(3) 行事完了年月日	令和 7 年××月××日（日）
2	補助金交付決定	(1) 交付決定日及び 文 書 番 号	令和 7 年 7 月××日付け 北上川ものづくり 7-××号
		(2) 交 付 決 定 金 額	50,000 円
3	請 求 額 等	(1) 補助金請求額※	今 回 50,000 円 (精算払)・前金払) 既受領額 0 円 合 計 50,000 円
		(2) 交 付 希 望 日	令和 7 年××月××日（×）
		(3) 振 込 先 口 座	(銀行等名) 岩手 銀行 (支店名) 〇〇 支店 (口座種) 普通 (口座番号) 2***** (名義人) 〇〇工業クラブ
		(4) そ の 他	(請求者と振込先口座の名義人が異なる場合はその理由を記載願います。)
4	担 当 者	(1) 職 ・ 氏 名	〇〇工業クラブ 事務局 主任 流域 二郎
		(2) 連 絡 先	(電話) 01**-**-***** (FAX) 01**-**-***** (E-mail) syoukou@city.〇〇.iwate.jp
5	備 考	見積書、納品書、請求書 添付	

注)・行事全体の収支決算書類及び対象経費にかかる見積書、納品書、請求書を添付すること。
・前金払い請求の場合は、事業の収支計画書または支出計画書（支出費目別の支出がわかるもの）を添付すること。

北上川流域ものづくりネットワーク
代表 佐藤 満義 様

(住 所) 岩手県〇〇市△△町 1 - 2 - 3
(団 体 等 名) 〇〇クラブ
(代表者職・氏名) 会 長 岩手 太郎 印

令和 7 年度小中学生等ものづくり理解促進行事開催支援事業補助金 変更承認申請書

1	行事の内容等	(1) 行 事 の 名 称	〇〇市小中学生□□□□工作教室	
		(2) 事 業 主 体	〇〇工業クラブ	
2	補助金交付決定	(1) 交付決定日及び 文 書 番 号	令和 7 年 7 月××日付け 北上川ものづくり 7 - ××号	
		(2) 交 付 決 定 金 額	50,000 円	
3	変 更 の 内 容	※変更が生じる部分のみの記載で可		
		事 業 費 (変 更 後)	(1) 全 体 事 業 予 算	220,000 円
			(2) 予 算 負 担 内 訳	自主財源: 150,000 円、補助金: 70,000 円 (国 ・ 県 ・ 市町村 ・ <u>その他</u> (北上川流域ものづくりNW))
	(3) 参 加 者 負 担		有 (円 / 名) ・ 無	
	補助対象経費 (変 更 後)	(1) 経 費 の 内 容		
		(2) 経 費 合 計 額	220,000 円 (消費税込) (前年度 円)	
		(3) 補 助 金 申 請 額 (変 更 後)	<u>70,000 円</u> 【内訳】実験キット購入費 50,000 円、リーフレット 作成費 20,000 円	
		(4) 補 助 を 求 め る 理 由 等		
4	変 更 の 理 由	当初購入を予定していた実験キット購入費が値上げし、材料の購入及び事業の 遂行が困難であるため。		
5	担 当 者	(1) 職 ・ 氏 名	〇〇工業クラブ 事務局 主任 流域 二郎	
		(2) 連 絡 先	(電話) 01**-**-***** (FAX) 01**-**-***** (E-mail) <u>syoukou@city.〇〇.iwate.jp</u>	
6	備 考	変更後の収支予算書 添付		

注) 変更後の収支予算書または収支明細書等の経費の内容が分かる書類を添付すること。